

# 熊本矯正歯科研究会

## NEWS LETTER

令和4年度（秋季）

事務局：犬童矯正歯科クリニック 久永 豊  
〒866-0857 熊本県八代市出町 5-9  
TEL 0965-32-3571 FAX 0965-32-8338  
Email y.hisahisa@gmail.com



令和4年度前期熊本矯正歯科研究会 総会・特別講演会（令和4年5月21日） 熊本和数奇司館にて

### 会長挨拶



熊本矯正歯科研究会会長 医)犬童矯正歯科クリニック 犬童寛治

朝晩の気温の変化や、少しずつ日暮れの時間も早くなり、穏やかに秋が深まる初秋、会員の皆様方におかれましては益々のご活躍のことと拝察しております。日頃より会の運営にご理解とご協力をいただきまして誠に有難うございます。

令和4年も残す所、3ヶ月余りになりました。コロナ7波、紛争の影響による景気の後退など、先行きの見えない話題が続いております。また、7月の選挙中に安倍元総理が殺害されると言うショッキングな事件もおこり、平静を取り戻す事を祈るばかりです。

さて、5月21日の総会時以降の活動として、継続議案・会則の確認等も含め月1回のリモート会議にて順次遂行している所です。また、令和5年度からの会費自動引き落とし作業について、上村会計担当理事の主導で進められ、現時点で会員の75%の手続きが完了しております。引き続きご協力の程お願い致します。

12月3日に熊本和数奇司館にて開催する特別講演、懇親会等の準備を執行部一同進めております。外来講師として、北九州市にて筒井歯科・矯正歯科医院を開業されております筒井照子先生に演題『激動期の矯正臨床

を再考しましょう』を講演して頂きます。包括歯科臨床のパイオニアとして、ご高名な先生の講演は、会員の皆様にとって有意義な時間となる事と思いますので、奮ってご参加下さい。尚、緩やかに第7波も減少傾向が見られます為、今回は従来の対面形式で開催します。ただし引き続き、会場における人数制限、ソーシャルディスタンスは十分に考慮に入れながらの運営となりますので、ご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

最後になりますが、本会は昭和30年頃(故)増田二郎先生のもと、九州歯科大学教室(故)横田成三教授の精力的なご指導で数名の先生方によって熊本で始められ、今年で67年目を迎えております。その間、熊本歯科矯正研究会→西日本矯正歯科学会熊本支部→熊本矯正歯科研究会へと名称変更しながら、時々の先生方のご尽力によって継続しています。これからも皆様と共に熊本での矯正臨床の中心として、切磋琢磨しながら歩んで行きたいと考えております。季節の変わり目でございます。どうぞ健康に留意され、皆様のさらなる御発展を心よりお祈り申し上げます。

## 令和4年度執行部

会長：犬童寛治

副会長：太田文隆 京極和彦

事務局：久永 豊 (平良幸治)

学術：久永 豊

ホームページ：近藤俊輔

監事：山部耕一郎 山本資晴

会計：上村裕希

運営：池上富雄 分山英次

広報：鬼塚研志

以上、理事

## 令和4年度前期の主な活動報告

### 理事会

令和4年4月22日に第一回理事会(リモート形式)、7月6日に第二回理事会、9月16日に第三回理事会(リモート形式)を開催いたしました。

### 令和4年度前期熊本矯正歯科研究会 会員発表

令和4年5月21日(土)に本ニューズレターを作成しております鬼塚研志が会員発表をさせて頂きました。



会員発表の様子。

「歯科人生9年目を迎えて」というタイトルで発表させて頂きました。

このような場で発表したことが初めての経験で、至らない部分も多々あったと思いますが、とても貴重な経験をさせて頂きました。

ご清聴頂き誠にありがとうございました。

### 令和4年度前期熊本矯正歯科研究会 特別講演会

令和4年5月21日(土)に宇津照久先生(栃木県宇都宮市開業)をお招きして特別講演を開催いたしました。



犬童会長から宇津先生へ感謝状を謹呈いたしました。

「当院における日常矯正臨床の実践」というタイトルでご講演頂きました。

意外な抜歯部位の選択、ダイナミックかつ繊細な症例は私達の日々の臨床に新たなヒントをもたらしてくださいました。

治療後に何年も経過した患者さんが成人式の後に晴れ姿を披露しに来られ「今の私があるのは先生のお陰です。」と言われたというお話を聞いて、患者さんに対し献身的で真面目な宇津先生のお人柄を感じました。

この度は貴重なご講演誠にありがとうございました。

## 令和4年度前期熊本矯正歯科研究会 総会・懇親会

令和4年5月21日(土)「熊本和数奇司館」にて総会を執り行いました。

議長 牧野敬美先生

議題

〈第一号議案〉令和3年度の決算報告および監査報告

(会計：上村裕希先生 監事：山部耕一郎先生、山本資晴先生)

→令和3年度の決算報告について賛成多数で承認を得ました。

〈第二号議案〉令和4年度の予算案および監査報告

(会計：上村裕希先生 監事：山部耕一郎先生、山本資晴先生)

→令和4年度の予算案について賛成多数で承認を得ました。

報告事項

- ・昨年度の新入会員及び退会会員の報告。
- ・令和5年度より開始される年会費口座自動引き落としについての報告。
- ・退会時の退会届の書類作成の報告。

総会後は、感染に留意して懇親会を行いました。



## 2022 歯の祭典

令和4年6月5日(日)熊本市歯科医師会主導のもと2年ぶりに歯の祭典が開催され、当会も協力団体として役員メンバーを中心に矯正歯科相談を実施いたしました。

コロナ渦ということもあり相談者15名と例年と比べ少なかった印象ですが、熊本市民のお口の健康の一助となれた事と思います。

| 相談内容    | 年齢別内訳 |     |     |     |     |     |     |       |    | 合計 |
|---------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|----|----|
|         | 10歳未満 | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代以上 | 不明 |    |
| 1. 上顎前突 |       | 1   |     |     |     |     |     |       |    | 1  |
| 2. 叢生   | 1     |     | 2   |     |     |     | 1   | 1     |    | 5  |
| 3. 下顎前突 | 1     |     |     |     |     |     | 1   |       |    | 2  |
| 4. 開咬   |       |     |     |     |     |     |     |       |    | 0  |
| 5. 交叉咬合 |       |     |     |     |     |     |     |       |    | 0  |
| 6. その他  | 1     | 2   | 1   | 1   |     |     |     | 2     |    | 7  |
| 合計      | 3     | 3   | 3   | 1   | 0   | 0   | 2   | 3     | 0  | 15 |



## 今後の主な活動予定

### 令和4年度後期熊本矯正歯科研究会 特別講演会・懇親会

令和4年12月3日(土) 場所「熊本和数奇司館」にて、  
特別講演会 17:30～、懇親会 20:00～ を予定しております。

#### 【特別講演会】 対面形式 定員 80名

演者 筒井照子先生 (福岡県北九州市開業)

演題 『激動期の矯正臨床を再考しましょう』



#### 略歴

1970年 福岡県立九州歯科大学 卒業

同大学矯正学教室入局

1975年 北九州市八幡西区折尾にて筒井歯科矯正歯科医院を夫・筒井昌秀と開業

1980年 九州歯科大学矯正学教室にて歯学博士号取得

1988年 筒井塾を主宰

1990年 日本矯正歯科学会認定医

1991年 JACD を主宰

2003年 咬合療法研究会を主宰

2008年 日本矯正歯科学会臨床指導医

2012年 日本包括歯科臨床学会 顧問

恩師の横田成三先生の指導から67年間続いている「熊本矯正研究会」に敬意を表します。  
残念ながら、健康雑誌には「マウスピース矯正で激震」などと特集が組まれたりする昨今です。  
恩師の横田成三先生の教えを守って50年になります。「『矯正の診断』っておかしくないかい?」「『咬合論』っておかしくないかい?」といつも言われていました。その時は、何がおかしいのかわかりませんでした。  
1975年に開業して一生懸命臨床をするのですが、うまくいく患者さんとうまくいかない患者さんが出てきました。いろいろ聞いて歩いても「君のやり方がまずいんだヨ」と言われて、わからなくて、「矯正臨床を止めよう」と思ったこともありました。研究会では、みんなうまくいった症例だけを持ち寄って、ハッピーエンドなのです。

その後、本や論文などから知識を得て、今は大半手中に入っています。わかれば簡単なことだったのです。  
二つの咬合論、下顎位、生活習慣、顎関節、歯列、歯牙など包括的な視点の中での矯正治療が必要です。  
幸か不幸か、「矯正治療を失敗された患者さんが行く病院」とレッテルを貼られています。  
大変ですが、「一人でも元気になって欲しい」と努力しています。しかし、このような患者さんが産み出されないよう、矯正界、みんなで努力したいと考えています。御理解頂ければ幸いです。

## お知らせ

【重要】年会費のお支払いは令和5年度より口座自動引き落としとなります。

口座振替の登録用紙の提出がまだの先生方は、ご送付頂きますようお願い致します。

(編集：広報担当理事 鬼塚研志)

熊本矯正歯科研究会のホームページは、<http://kumakyouseiken.com/> 会則閲覧パスワード：kos2022

熊本矯正歯科研究会のニュースレターはホームページからもご覧できます。是非ご覧くださいませ。

会費未納の会員の先生方は早急に納入くださるようお願い致します。